

# 城東歴史散策コース

## 1.市営本町駐車場

(徒歩 18分) (距離 1,450m)

## 2.



### 水府流水泳道場跡

那珂川を臨む水戸に古くから発達した武術で泳法は「のし泳ぎ」を基本としました。上町流は、元禄年間に島村孫衛門正広が指南し、下町流は小松郡蔵、荷見守荘が指導していました。9代藩主斉昭が弘道館を開くと、水府流水術と命名し武術の一科として奨励しました。道場は水府橋下の杉山道場のほか数カ所あって廃藩後も昭和の中頃まで栄え、現在は水府流水術協会が伝承しています。

(徒歩 7分) (距離 580m)

## 3.



### 宝鏡院不動尊

真言宗醍醐寺の末寺で、如意山大幢寺宝鏡院と号し、御朱印二十石を受けた名刹の一つであった。領内では醍醐寺系の中本寺で本寺格の寺として藩内僧侶の習学道場となり、真言宗四壇林の一つに選ばれていた。現在境内に不動明王を祀った堂宇があり、「お不動さま」として地域の人々から慕われている。

(徒歩 1分) (距離 10m)

## 4.




### 常陸山谷右衛門生誕の地碑

明治・大正時代の出羽海部屋の名力士で、明治7年(1874)代々藩主の師範役を勤める水戸藩士市毛高成の長男として宝鏡院門前町(現・城東1)に生まれ、同36年第19代横綱となり「角聖」とうたわれました。相撲界に礼儀第一の思想を持ち込み、国技館建設・初の海外興行など相撲協会の発展に尽くすとともに、郷里の備前堀に常陸山橋を掛けたり磯節を広めるなどし49才で亡くなりました。

(徒歩 3分) (距離 200m)


5.

	<p><b>横山大観生誕の地碑</b></p> <p>明治大正昭和の3代にわたり不滅の光芒を放った日本画壇の巨星横山大観は、明治元年（1868）三ノ町（現・城東 2-8）に水戸藩士酒井捨彦の長男として生まれ、同 11 年東京へ移住し成人して母方の横山家を継ぎ横山秀麿といたしました。「芸術は人間だ、人間を磨け」と後輩を導き、常に水戸人の気概をもって在野精神を貫くと共に、岡倉天心による日本美術院の創設に参加し近代日本画の先駆的役割を果たしました。昭和 12 年初の文化勲章を受け、昭和 29 年には名誉県民第 1 号に推され昭和 33 年 91 才で死去しました。</p>
---	--



(徒歩 14 分) (距離 1,110 m)


6.

	<p><b>秋葉神社</b></p> <p>この神社の祭神は火伏せの神として古くから近隣の人々にあつく信仰され、今でもその護符をいただき台所などに張り、防火のための守り札としている。もともとは、静岡県周智郡にある秋葉山の神に対する秋葉信仰に由来するもので、秋葉山の神を各県の秋葉神社、愛宕神社へ勧請したといわれる。そして、これらの神社の多くは地区内に火災がしばしば起こったことから、防火・火伏せの目的で祭祀されたといわれている。</p>
--	--



(徒歩 3 分) (距離 200 m)


7.

	<p><b>新舟渡跡</b></p> <p>裏新町（蔵前）にあった本舟渡から、細谷村舟渡へ移った新舟渡は、永らく水上交通の要地として陸前浜街道の舟渡場として重要な役割を果たしたが、大正元年（1912）に寿橋が架橋されてから衰退し廃止された。</p>
---	--



(徒歩 4 分) (距離 310 m)

8.

	<p><b>神勢館・五町矢場</b></p> <p>水戸 9 代藩主斉昭が嘉永 6 年（1853）細谷の地に造らせた製砲所と射的場で、翌年福地政次郎館長等により試射の式が行われました。神勢館は明治維新の戦乱で焼失し、五町矢場も 1950 年那珂川改修の築堤により取り崩され、1990 年水戸大橋畔に史跡碑が建立されました。</p>
---	---

(徒歩 11分) (距離 850m)

9.



ふうけん  
小宮山楓軒屋敷跡

小宮山楓軒は名を昌秀といい、明和元年(1764)蓮池町(現・城東3丁目)の藩士の家に生まれ、立原翠軒の門人で彰考館の編修となり、また20年間南郡(紅葉組)奉行として活躍した人で、困窮していた村民を開拓や植林等によって豊かにし郷校を開いて教化に努めました。後に斉昭公の側用人となり天保11年(1840)に没し酒門共有墓地に埋葬されました。

(徒歩 6分) (距離 460m)

10.



赤沼牢屋敷跡

江戸時代に4棟あり、うち大牢は佐竹時代のものだったといえます。罪人の処刑は吉沼・千束原で行われていましたが、幕末の藩内争乱にはこの牢においても処刑が行われ、その数は300といわれます。なかでも哀れなのは、武田耕雲斎の妻と3才の子の処刑であり、「山吹 実はなきものと思えども つぼみのままに 散るぞ かなしき」は妻女が我が子によせて歌ったものです。現、東台2丁目の地には慰霊碑があり歴史を語っています。

本町3丁目商店街 ふれあいロード5・6・7経由 (徒歩 6分) (距離 460m)

11.



ハミングロード513 (本町1丁目・2丁目商店街)

水戸市内でも歴史のある本町商店街。新しい時代の風を受けて、地域のみなさまに親しまれる町並みにリフレッシュし、ショッピングモール「ハミング・ロード513」として賑わいを見せています。たくさんのお店のイベントや催しとジョイントした毎月1日&みそか日の「びっくり市 ハミングロード513」をはじめ、1月8日のだるま市、8月の黄門祭りタウンフェスティバル、10月には吉田神社例大祭に協賛した山車の登場などみんなで楽しむ企画がたくさんあります。

隣接

12.市営本町駐車場

合計時間 73分 合計距離 5.63km

(あくまで目安です。見学時間は計算には含めておりません)